



DioDocs

DioDocs / ディオドック

ドキュメントAPI

.NET Standard対応のAPIライブラリ

ドキュメントを操作（読み込み、作成、編集、保存）する機能をアプリケーションへ提供するAPIライブラリです。開発環境や運用環境でMicrosoft ExcelやAdobe Acrobatなどの専用ソフトウェアをインストールすることなく、C#やVB.NETのコードでDioDocsのAPIを使用し、ExcelやPDFファイルを操作できます。

Azure、AWS、Google Cloudなどのパブリッククラウドに配置する.NETアプリケーションを開発する際に利用可能です。

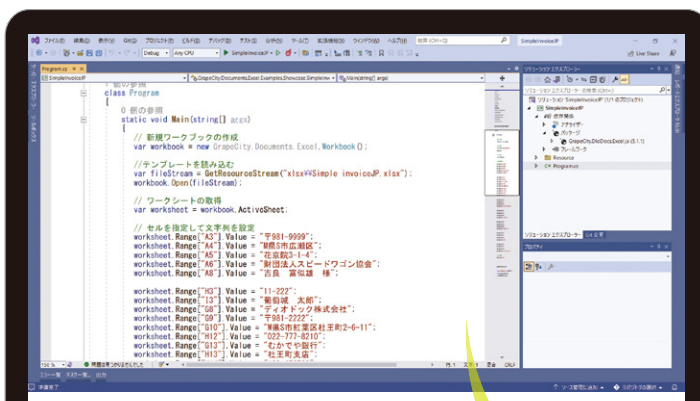
DioDocsの特長

- ✓ 高速、軽量アーキテクチャ
- ✓ .NET Standard対応
- ✓ Azure、AWS、Google Cloudなどのパブリッククラウドにも対応
- ✓ C#、VB.NETでシンプルなコーディングができるAPI

ExcelやPDFファイルなどの各種ドキュメントをC#やVB.NETで作成・編集

業務システムの入出力でよく利用されているExcelやPDFファイルを、Microsoft ExcelやAdobe Acrobatといった専用ソフトウェアを介さずに、DioDocsのAPIをC#やVB.NETのコードで使用して作成、データやオブ

ジェクトを追加することができます。また、既に用意されているExcelやPDFファイルも読み込んで編集、分割や結合、上書きまたは別のファイルとして保存することも可能です。



自動保存 印刷 印刷範囲 印刷



DioDocs for Excel



Excelとの高い互換性

グラフ、テーブル、ピボット、数式、図形、条件付き書式、データの入力規則、およびスパークラインといったExcel特有のオブジェクトをそのまま編集可能。また、Excelのオブジェクトモデルと同等であるため、Excel VBAのようにオブジェクトを操作できる。



柔軟なカスタマイズ

ワークシートのテーマ（配色、フォント、効果）や、セルのスタイル（書式、罫線、保護など）、埋め込み描画オブジェクト、カスタム関数など、利用者の要望にあわせてカスタマイズしたExcelファイルが生成可能。



Excelファイルの読み込みと保存

既存のExcelファイル（.xlsx）を読み込んで更新し、上書き保存や別ファイルとして保存が可能。Excelで作成した帳票レイアウトにデータを設定してExcel帳票として出力（PDF出力や印刷）も可能。

DioDocs for PDF



PDF用の包括的なAPI

PDFバージョン「2.0」に準拠したAPIを提供し、レイアウトや機能を損なうことなく、豊富な機能を備えたPDF文書を生成、編集、保存できる。テキストと段落の書式、特殊文字、複数の言語、縦書き、テキスト角度などが保持されるため、完全な形でテキスト描画が再現可能。



100を超えるPDF操作機能

ページの追加や削除、ページサイズ、向きの変更だけでなく、ファイルの圧縮、Webに最適化したPDFの生成など高度な機能をAPI操作で実現。また、文書にテキストやコンボボックスなどの入力用フィールドを組み込んだPDFフォームの生成も可能。



PDFファイルの読み込みと保存、表示

PDFファイルを読み込み、テキストやシェイプなどのコンテンツ追加・変更が可能。定型文書の加工や、スキャンで取り込んだ画像への内容追加、デジタル署名やセキュリティ設定の追加など、既存PDFファイルを操作し、更新した内容で保存できる。画像やSVGへの出力、印刷にも対応。また、JavaScriptベースのPDFビューワによりPDFファイルを表示することも可能。



DioDocs

デモアプリケーション、機能解説など詳しい情報が満載！
<https://developer.mescius.jp/diodocs>

- ・Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・MESCIUSおよびDioDocsはメシウス株式会社の商標または登録商標です。
- ・その他記載されている製品名は各社の登録商標または商標です。
- ・本カタログは2023年11月現在のもので記載内容は予告なく変更することがあります。

開発環境

- 〈開発ツール〉
Visual Studio 2017, 2019, 2022 / Visual Studio for Mac / Visual Studio Code
- 〈開発言語〉
C#, Visual Basic
- 〈OS〉
各開発ツール、エディタをサポートするOS (Windows / macOS / Linux など)

運用環境

- 〈プラットフォーム〉
.NET Standard 2.0以上に準拠のプラットフォーム
(.NET Core 3.1 以上 / .NET Framework 4.6.2 以上など / .NET 6 以上)
- 〈OS〉
各プラットフォームが動作するOS
(Windows / Windows Server / macOS / Linux / Android / iOS)